

腸管出血性大腸菌感染症の発生について（速報） （溶血性尿毒症症候群（HUS）併発事例）

平成30年10月19日（金）15:00

北海道江別保健所
（北海道石狩振興局保健環境部保健行政室）
TEL：011-383-2111 FAX：011-383-2185

平成30年10月17日（水）に、江別保健所管内で腸管出血性大腸菌感染症（ベロ毒素産生性、溶血性尿毒症症候群（HUS）併発事例）が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の探知

10月17日（水）に、江別保健所管内の医療機関から、腸管出血性大腸菌感染症（O157、ベロ毒素産生性）の患者1名が発生した旨、同保健所に届出があった。

2 発生の概要

江別保健所管内の女性（60歳代）1名が、10月10日（水）から腹痛、血便症状を呈し、同保健所管内及び札幌市保健所管内の医療機関を受診し、入院、検査、治療を受けた。

3 現在の状況

10月19日（金）現在、溶血性尿毒症症候群（HUS）を併発し入院加療中であるが、快方に向かっている。

4 経過

- 10月10日（水） 腹痛症状出現
- 10日（水） A医療機関（江別保健所管内）を受診し、治療の実施。
- 11日（木） 症状悪化のため、A医療機関に入院。
- 17日（水） A医療機関より腸管出血性大腸菌感染症発生届の受理。
- 17日（水） 溶血性尿毒症症候群（HUS）併発のため、B医療機関（札幌市保健所管内）に入院。

5 感染経路

現在調査中

6 対応

- ・ 家族等の健康調査及び便検査
- ・ 患者及び家族等の喫食調査
- ・ 家庭等における手洗い、うがいの励行及び消毒等の清潔保持の指導

7 その他

この件については、本日15時00分、北海道保健福祉部健康安全局地域保健課においても資料配付を行っています。

報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため、特段の御配慮をお願いします。

<参考> 腸管出血性大腸菌感染者の道内における発生状況（平成30年）

		10月19日（金）現在																			
区分		1	8	18	25	26	63	91	103	111	115	121	124	125	128	136	145	157	165	不明	合計
患者		1	2	0	1	9	0	0	3	5	0	2	0	0	0	0	3	62	1	11	100
無症状病原体保有者		0	3	0	1	2	0	6	1	1	3	0	0	0	4	1	0	17	0	14	53
計		1	5	0	2	11	0	6	4	6	3	2	0	0	4	1	3	79	1	25	153

（単位：人）

*政令市（札幌市・函館市・小樽市・旭川市）及び本日発表分を含む。

*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。（<http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html>）